(2024年12月 一部改訂)

本誌は日本消化器内視鏡学会関東支部の機関誌で年2回発行とする. 投稿は共著者を含め、少なくとも1人は本誌購読会員であること. 投稿は、下記要項を厳守の上、所定の推薦状・誓約書、チェックリストに自筆署名し、PDF化したものと共にオンライン投稿システムへアップロードすること. 推薦状は、必ず指導上司により作成・自筆署名・捺印されていること. 但し、筆頭著者が内視鏡診療の責任者の場合は不要. 論文の採否は1~2名の査読者による査読を経て編集委員会の審査で決定する. なお、論文体裁変更の上、採用する場合もある.

論文の投稿(アップロード)は、電子投稿システム「ScholarOne Manuscripts™」で行う。

投稿 Web サイト: http://mc.manuscriptcentral.com/pde

投稿に先立ち、編集事務局 (規定 15) まで投稿する旨を連絡し、必要書類を上記 Web サイトからダウンロード して作成すること。

◎共著者を含め本誌購読会員がいない場合。購読会員の申込を行ってからご投稿をお願いします (規定 16).

*購読会員番号記入の必須欄がございます。

原稿要領			原稿文字数 (含文献)	カラー写真・白黒写真・図表	要旨	英文抄録
			(英文投稿)	(和英投稿共通)	(英文投稿)	(和英投稿共通)
	著	A	4,400 字以内	10 点以内	600 字以内	200 words 以内
原			(2,800 words 以内)			
<i>/</i> //		В	2,000 字以内	8 点以内	不要 (400 字以内)	180 words 以内
			(1,200 words 以内)			
総	説	A	5,200 字以内	13 点以内	300 字以内	200 words 以内
NAC			(3,200 words 以内)			
経	験	A	5,200 字以内	13 点以内	300 字以内	200 words 以内
不土			(3,200 words 以内)			
症	例	А	3,200 字以内	10 点以内	400 字以内	180 words 以内
			(2,000 words 以内)			
		В	2,000 字以内	8点以内	不要 (400 字以内) 180 words 以	190 monda Nith
			(1,200 words 以内)			100 Words MA
Letter to editor			500 字以内	2点以内(カラー写真不可)	不要	不要
		ľ	(300 words 以内)			
		А	2,400 字以内	9 点以内	400 字以内	200 words 以内
新しし	・手技		(1,500 words 以内)			
処置具	・機器	В	2,000 字以内	0 + 11 +	不要	100 1 1111
			(1,200 words 以内)	8点以内	(400 字以内)	180 words 以内

投稿論文については投稿者が用語の適切なことを投稿者の責任で確認する必要がある. 最新の「消化器内視鏡用語集」(編集:日本消化器内視鏡学会用語委員会)を参照し用語が適正であることを確認すること.

- 1. 論文は、原稿要項のテーマに沿って、国内外を問わず他誌に未発表のものに限る、原稿文字数、カラー・白黒写真・図表の点数は上欄以内を厳守のこと、原稿は A4 サイズ 40 字×20 行とし、ページ番号を付記する、行番号を連続番号で加える。
 - ・英文にて掲載を希望する場合は和文抄録を必ず 添付すること.
- 2. 原稿表紙には、論文名 (タイトルは原則 32 文字まで)、執筆者名 (16 名以内)、所属機関名、Corresponding author (責任著者の右肩に*印を付け、E-mail アドレスを記載)、Key Words (原著,総説、経験3個、症例、新しい手技処置具・機器2個以内)を明記する。なお、表紙、要旨、図説、英文抄録は本文字数に含まれない。
- 3. 原稿は新かな使いを用い、医学用語を除いて常用 漢字を用いる。一般化した医学用語は日本語表記 する、外国人名、地名、化学用語は原語を用い、 一般化しているものはカタカナ表記する。但し、

疾患名はカタカナ表記ではなく、原語にて表記のこと(例: \times クローン病、 \bigcirc Crohn病).

- 4. 論文中しばしば繰り返す語は略語を用いてよいが、初出時に省略してはならない。但し、「消化器内視鏡用語集」に収載されている略語はタイトルに用いてもよい。
- 5. 写真は原稿要項の点数以内とし、原則追加は認めない. なお、組写真は構成されている写真の点数でカウントし、1枚につき2点までとする. 写真の解像度はカラー300dpi以上、モノクロ1200dpi以上とする.
- 6. 図表・シェーマは直接印刷するので鮮明なものに限る。表については Word または Excel データを別に添付する。臨床検査データの提示については、必要最小限にとどめる。 但し、規定5.6.については削除または変更を求めることがある。
- 7. 図および写真は、キャビネ版程度の大きさにし、DOC (X)、XLS (X)、PPT (X)、JPG、TIFF、GIF、AI、EPS および PSD フォーマットなどのオリジナルファイルをアップロードすること、写真・図表には、図版番号 (Fig. 1, Table 1等)を必ず付けること、図表は、本文中に割付けられるため、図版番号は通し番号とし、本文中に図表の挿入箇所を必ず明記する。画像ファイルの場合(JPG、TIFF、GIF)、オンラインシステムのキャプション機能にて、図版番号の挿入が可能となる。その他のファイルの場合は、直接ファイル内に図版番号を入れ保存し、アップロードすること。
- 8. アップロード画面とは別に、写真・図表の図説 (テキストのみ記載)を作成のこと. Figure, Table に分け、説明文は英文にて記載する.
- 9. 文献は重要なもののみにとどめ、文中に引用順に 肩番号をつけ〔(例)参照〕、以下の*印の形式に て文末に一括する.

(例) 佐藤ら10....とされている20~40.

また、雑誌名の略記は「医学中央雑誌(医中誌)」 および「MEDLINE[®](PubMed 等)」に準ずる.

- * <雑誌の場合>引用番号, 著者名(3名連記, 他):論文名,雑誌名 巻:頁頁,発行年(西暦)
- *<書籍・単行本の場合>引用番号,著者名(3名 連記,他):論文名.書名(版),編者名,p.頁-頁,発行所,発行地(外国のみ),発行年(西暦)

文 献 引 用 例

<雑誌>

- *1) 榎本俊行,斉田芳久,高林一浩,他:胃粘膜下腫瘍,胆嚢 結石に対する腹腔鏡補助下経口内視鏡的胃全層切除および経 口摘出の1例. Prog Dig Endosc 78:104-105, 2011
- *2) 前谷 容, 浮田雄生, 南部知子, 他:悪性胆管・十二指腸 狭窄に対するダブル・メタリックステンティング, 胆と膵 **30** (Suppl):1161-1167, 2009
- *3) Lin CK, Liang CC, Chang HT, et al: Acute hemorrhagic rectal ulcer: an important cause of lower gastrointestinal bleeding in the critically ill patients. Dig Dis Sci 56: 3631-3637, 2011

<書籍>

- *4) 西田俊朗:消化管間質腫瘍 (GIST). 消化器疾患最新の治療 2011-2012, 菅野健太郎,上西紀夫,井廻道夫編,p279-282,南江堂,2011
- *5) Murad F, Levy MJ, Topazian: Indications, preparation, risks and complications. *In*: Endosonography, Hawes R, Fockens P (eds), p43-53, Saunders, Philadelphia, 2006
- 10. 英文抄録は、原則医学に精通したネイティブスピーカーもしくは指導上司による英文校正を受けた上で提出すること。また、ワード数は「原稿要項」欄以内とする。英文タイトル・執筆者・所属機関名は「原稿要項」欄のワード数に含む。

11. 投稿要領

a) 論文の投稿は、電子投稿システム「ScholarOne Manuscripts™」で行う。

投稿 Web サイト:

http://mc.manuscriptcentral.com/pde サイト内の「オンライン投稿マニュアル」を参照のこと.

- b) 投稿に先立ち上記のWebサイトにアクセスし、 アカウントを作成する (初回利用時のみ). 連絡先・メールアドレスなどの変更がある場合 は、各自でアカウント情報の修正を行うこと. 共著者も可能な限り全員が登録すること.
- c) 論文は、本文(A論文は要旨を含む)、図(写真)、表、図表説明、英文抄録についてそれぞれファイルを作成し、投稿Webサイトからアップロードする、アップロード前に必ずファイル内の文字化け、画像の鮮明度・写真の上下などを確認すること、

d) アップロードファイルは、次のように半角英数 字を用いて名前を付ける(拡張子は例示).

論文原稿: MainDocument.doc

図·写真: Figl.jpg Fig2.jpg Fig3.jpg

表: Table1.xls Table2.ppt

誓約書等: seiyaku.pdf checklist.pdf

- e) アップロードするファイルサイズは,すべてのファイルの合計で20MBまでとする.
- f) オンライン投稿ができない環境の場合、編集事務局(規定15)に問い合わせのこと。
- 12. 著者校正は原則1回のみ行う. 校正では、字句の 誤りのみを訂正すること. 内容にかかわる変更は 原則として認めない.
- 13. 本誌に掲載された論文などの著作権は本会に帰属し、他誌などへ使用する場合には本会の同意が必要であり、無断掲載は禁じる.
- 14. 採用された論文の著者全員は、当該論文に関す利益相反(COI)の状態について、日本消化器内視鏡学会の規定に従い、所定の書式(COI報告書[様式2B])*により、掲載前に下記「関東支部事務局」へ投稿論文とは別にして、提出すること。

- *:指針及び細則、COI報告書、提出先については、関東支部ホームページを参照のこと。
- 15. 投稿についての問合先:

「Progress of Digestive Endoscopy」編集室 電話:03-3910-4311 (株式会社 杏林舍) Email:pde_edit@kvorin.co.jp

Email · pde_edit@kyorin

16. 購読会員申込先:

関東支部ホームページ購読申込フォームよりお 申込ください.

URL: http://www.jges-k.umin.jp/pde/subscription.html

17. 購読会員申込についての問合先 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-40-10 三翔ビル 4F

株式会社プランニングウィル内 日本消化器内視鏡学会関東支部 事務局

Tel: 03(5615)8395 Fax: 03(6801)8094

Email: sec-jges-kanto@pw-co.jp